

千綿っ子だより

ちからを合わせて
わらい声あふれる
たのしい学校



1年間を振り返って



いたるところに、ハクモクレンの白い花が咲き誇り、見頃を迎えています。もうしばらくすると薄桃色の桜の花が街中を彩ることでしょう。このハクモクレンを目にすると、私は、お別れの季節がやってきたと感じます。

3月18日、17名の卒業生を送り出し、心にぽっかりと穴があいたようなここ数日でしたが、24日には、7名の先生方とのお別れの式を行いました。

千綿小学校でお仕事をされた年数は様々ですが、すべての先生方の千綿っ子へ向けられたまなざしは、と

てもあたたかく、愛情いっぱい子供たちを導いてくださいました。大好きな先生方とのお別れに、子供たちの目からも涙があふれ、とても感動的な式となりました。

【退職】 教諭 ** **
講師 ** **

【転出】 教頭 ** ** (彼杵小へ)
教諭 ** ** (大村市立中央小へ)
教諭 ** ** (壱岐市立柳田小へ)
教諭 ** ** (彼杵小へ)
養護教諭 ** ** (東彼杵中へ)

お世話になりました

1年間のしめくりとして、子供たちに次のようなメッセージを送りました。保護者の皆様、地域の皆様、千綿小学校にかかわってくださった全ての皆様、1年間本当にありがとうございました。次年度も、引き続き、千綿っ子へエールを送っていただけると幸いです。



千綿の「ち」 ちからをあわせて
千綿の「わ」 笑い声あふれる
千綿の「た」 楽しい学校

これが今年度の合言葉でした。みんなで力をあわせて、笑い声あふれる 楽しい学校ができあがりました。今日は、そのお祝いの日です。この1年間頑張ってきたことに対して、みんなで拍手をしましょう。(中略)

この1年間で、あなたの心はどれだけ大きくなったでしょう。どれだけ強くなったでしょう。どれだけ広くなったでしょう。今から言う姿は、あなたのことではありませんが。

- ・ちょっとしたことで、すぐに泣いていた〇〇さん。この頃は我慢強くなって泣かなくなりましたね。
- ・ちょっとしたことで、すぐぶりぶり怒って喧嘩ばかりしていた〇〇さん。この頃は、お友達を許すことができるようになりましたね。
- ・ちょっとしたことで、すぐに先生やお友達に頼って、一人ではしようとしなかった〇〇さん。この頃は少しずつ自分でできるようになりましたね。
- ・ちょっとしたことで、お友達に嫌なことをしたり言ったりしていた〇〇さん。この頃は、みんなに優しい言葉かけをすることができるようになりましたね。

つまり、この1年間で、あなたの心もちゃんと成長したのです。泣かない、許す、甘えず自分でする、優しい言葉かけなどの心の成長は、行動になって初めて見えるものです。校長先生は、みなさんの心の成長も、しっかり行動でみることができました。これからも気持ちを行動で表せる人になりましょう。(中略)

最後に、1年間、みなさんを一生懸命教えてくださった先生方と優しいお友達に「ありがとう」の気持ちを言葉にして、お別れをしてください。最後までよくがんばりました。